

申込締切
7月6日(月)

参加費
無料

武庫川の総合的な 治水対策シンポジウム

2020年

開催日 **7月8日(水)**

時間 **13:30~16:00**(開場/13:00)

定員 **80名** ※事前の申し込みが必要です(先着順)
※席の状況により当日受付も可

会場 **甲東ホール アプリ甲東4階**

〈阪急今津線〉甲東園駅よりすぐ
■西宮市甲東園3丁目2番29号

ライブ配信 https://youtu.be/Mv_aW0pywW8

開催時間中、Youtubeにてライブ配信
をおこないます。

上記URLをご入力いただくか、右記の
QRコードからご視聴いただけます。



平成30年7月豪雨、令和元年東日本台風など、
近年、激甚な災害が頻発化しています。
武庫川では、平成23年に河川整備計画を策定し、
総合的な治水対策に取り組んでいます。
整備計画策定から10年の節目を迎えるにあたり、
これまでの取組みを振り返り、これからの防災・
減災対策を考えましょう。

プログラム

- 開会
- 基調講演 「気候変動下の総合治水と持続可能社会」
法政大学教授 道奥 康治
- 取組み報告 「武庫川の防災・減災対策の取組み」
(休憩 15分)
- パネルディスカッション 「豪雨災害の激甚化・頻発化を
踏まえた武庫川の総合的な治水対策」
- 閉会

主催：兵庫県、兵庫県治水・防災協会、武庫川下流治水事業促進協議会
共催：神戸市、尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市、三田市、丹波篠山市

問い合わせ先：兵庫県県土整備部土木局武庫川総合治水室 TEL.078-362-4028

※新型コロナウイルス感染症の状況により、本シンポジウムを中止・延期する場合があります。その場合、前日までに県ホームページなどでお知らせします。



武庫川の総合的な治水対策シンポジウム

基調講演

「気候変動下の総合治水と持続可能社会」



法政大学教授
県河川審議会長
道奥 康治
神戸大学工学部助教授、教授を経て2014年より現職。
また2002年より兵庫県河川審議会委員へ就任し、
2014年より同会長を務める。日本学術会議連携会員。
専門は河川環境・環境水理学で、貯水池など停滞水域
の水質水理学、自然材料を用いた河川構造物の水理設
計などに関する研究に従事。2017年に兵庫県功労者
(県政功労)を受賞。工学博士

取組み報告

「武庫川の防災・減災対策の取組み」

武庫川の治水安全度の早期向上を目指した「ながす」「ためる」「そなえる」の総合的な治水対策の取組みを報告します。

パネル展示

- 千苅ダム治水活用の取組み 他
- 市民団体活動
(武庫川流域圏ネットワーク)

パネルディスカッション

豪雨災害の激甚化・頻発化を踏まえた 武庫川の総合的な治水対策

コーディネータ

道奥 康治

パネリスト

おおいし さとる 神戸大学教授
武庫川水系河川整備計画
フォローアップ懇話会会長
大石 哲
地域之力と先端手法の融合による
武庫川の治水



やまもと よしかず 武庫川流域圏
ネットワーク代表
神戸女学院大学名誉教授
山本 義和
市民と行政が理解・連携して
環境にも配慮した武庫川づくりを



ばんば みちこ 兵庫県立大学
大学院教授
馬場美智子
全員参加による流域治水の展望と
武庫川の治水



はま こうじ 兵庫県県土整備部長
濱 浩二
国土強靱化対策を活用して
総合治水対策のさらなる加速が必要



(敬称略)

ライブ配信 https://youtu.be/Mv_aW0pywW8

開催時間中、Youtubeにてライブ配信をおこないます。左記URLをご入力いただくか、右記のQRコードからご視聴いただけます。



申込方法 FAX・E-mailまたは右記QRコードを読み取り、Webからお申し込みください。

締切/令和2年7月6日(月)

宛先 兵庫県県土整備部土木局武庫川総合治水室 ● FAX/078-362-3942
TEL/078-362-4028 ● E-mail/mukogawa@pref.hyogo.lg.jp

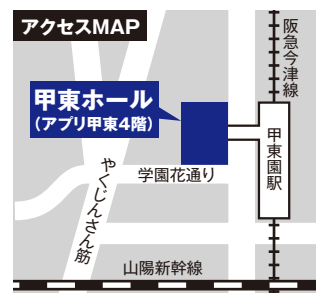
注意事項
・参加登録確認の通知はいたしません。
・当日朝10時の時点で、西宮市に大雨警報または洪水警報が発令されている場合は、予告なく中止いたします。
・E-mailの場合は、件名に「武庫川の総合的な治水対策シンポジウム参加希望」と明記の上、下記事項をのれなく記入してください。



QRコード

「武庫川の総合的な治水対策シンポジウム」参加申込書

フリガナ	
氏名	
TEL	FAX
E-mail	



〈阪急今津線〉甲東園駅よりすぐ
甲東ホールに駐車場はありません

※切り取らずこのままFAXしてください。